

○ 平成29年度サポート事業採択一覧

H30.2.1現在

1 一般枠

番号	新規・継続	事業名	事業主体 (市町村)	事業概要	実施時期
1	新規	会津鉄道沿線の魅力向上・発信事業	会津鉄道株式会社 開業30周年記念事業 実行委員会 (南会津町他)	東武鉄道新型特急「リバティ会津」の会津田島駅乗り入れを機に、鉄道自体を観光資源ととらえ、「鉄道むすめ」のPRやギャラリートレイン等を実施することで、交流人口の増加を図る。	H29.4～H30.3
2	新規	ヤマザクラ1万本の里づくり事業	ヤマザクラ1万本の 里づくり実行委員会 (南会津町)	南会津町内の多く自生するヤマザクラの植樹祭に加え、植栽木の管理のための研修による人材育成を行うことで、次世代に美しい景観を引き継ぎ、交流人口の拡大を図っていく。	H29.6～H30.2
3	新規	星なじよ!! 会津高原星宙ナイトツアー	会津高原星宙プロ ジェクト推進協議会 (南会津町)	新たな参加型事業による地域の活力向上を目的として、たかつえ地域にあるゴルフ場コースやクラブハウスを活用し、地域おこし協力隊も関わりながら、星の鑑賞ツアーの実施、アクセスルートの整備や星に関するガイドの養成を行う。	H29.4～H29.11
4	新規	首都圏等観光誘客プロモーション事業	首都圏等観光誘客 プロモーション実行 委員会 (南会津町他)	東武鉄道新型特急「リバティ会津」が4月21日から会津田島駅に乗り入れたことを契機に、首都圏等からの誘客を図るため、広報宣伝を集中的に実施する	H29.4～H30.3
5	新規	奥会津只見 戊辰150周年記念事業	奥会津只見 戊辰 150周年記念事業実 行委員会 (只見町)	平成30年に戊辰戦争150周年を迎えることから、只見町におけるの戊辰の歴史・史跡の啓発を図るため、案内標柱の設置ガイドブックの作成、史跡巡りツアーを実施し、将来を担っていく次世代の育成、八十里越道路開通を見据えた観光誘客の備えとし、町の活性化を図る	H29.4～H30.3
6	継続 2	「天空の古道」歴史の道・会津中街道交流事業	歴史の道・会津中街 道交流実行委員会 (下郷町)	福島県と栃木県を跨ぎ、300年前の街道跡がほぼそのまま残る「会津中街道」を活用した山岳トレッキングツアーのほか、各種調査研究を行う。また、会津・北関東の連携により誘客を図り、交流人口の増加等による地域の活性化を図る。	H29.4～H30.3
7	継続 2	福島と新潟を結ぶ食の祭典事業	福島と新潟を結ぶ食 の祭典事業実行委 員会 (只見町)	八十里越え開通を見越した新潟との交流を促進するため、食の祭典事業への相互出店、新潟の事業者を招いた町内事業所の視察等を実施し、開通後の町内活性化へつなげる。	H29.5～H29.11
8	継続 2	南会津の地酒の宴～花鳥風酒～	地酒で乾杯!プロ ジェクト (南会津町)	県内で初めて「乾杯条例」を制定し、4つの酒蔵を有する南会津町において、条例制定の日に合わせてイベントの他、地酒による南会津町内外の参加者交流事業などを実施し、地酒の消費量増加、食文化の伝承と観光産業の振興を図る。	H29.4～H30.3
9	継続 3	会津ジゴ坂アートリレー芸術祭・2017	会津ジゴ坂学舎 (下郷町)	過疎化、少子高齢化の影響によりコミュニティ機能が弱まっている中、元々コミュニティにおける重要施設だった廃校をコミュニティ拠点として、大人から子どもまで県内外を問わず交流できる展覧会を実施する。	H29.4～H29.12
10	継続 3	南郷うた*たねフェス	南郷うた*たねフェ ス実行委員会 (南会津町)	冬期はスキー場による集客があるが、それ以外の季節には大きく減少することから、南郷の観光資源である「ひめさゆり」の種まきと、音楽ライブイベントを同日に実施することで、冬期以外の交流人口の拡大を図る。	H29.4～H29.12
11	継続 3	駒止高原癒しの森づくり交流促進事業	駒止高原癒しの森 づくり交流促進事業 実行委員会 (南会津町)	平成27年9月関東・東北豪雨以降、入山禁止となっていた駒止湿原について、平成29年度より土日祝祭日にシャトルバスが運行されることから、一般の訪問客向けの植樹体験活動を実施するとともに、植樹祭を開催する。	H29.4～H30.3
12	新規	「木の町」発信事業	林業成長産業化推 進会議	南会津町では豊富な木製品を有しているが、町内外に知られていない現状があり、南会津オリジナルの木製品開発や流通展開を推進している。産業・文化・観光振興に繋がる木製品の良さを町内外に伝える機会として会津田島駅2階でイベントを実施する。	H30.1～H30.3

2 市町村枠

1	継続 3	下郷町風評・風化対策事業	下郷町	首都圏のPR施設を活用し、下郷町の観光、農産物、文化等、あらゆる魅力と福島県の安全・安心を発信するほか、会津中街道にある日暮の滝の周辺を整備する等、首都圏からの交流文化の拡大や地域経済の活性化を図る。	H29.4～H30.3
2	継続 3	観光復興に向けたユネスコエコパーク推進事業	只見町	ユネスコエコパークの理念である人と自然との共生を実現するため、①自然環境、生物多様性の保護・保全、②地域資源を持続可能な形で活用した発展、③学術調査研究・人材育成の3つの目標に沿った事業を実施。その他、ユネスコエコパークの理念の普及・啓発にかかる事業や只見ユネスコエコパーク推進協議会の運営事業等を行う。	H29.4～H30.3
3	継続 3	29観光復興プロモーション事業	桧枝岐村	震災から6年が経過している今でも風評被害が続いており、尾瀬の入山者も震災前の3割程度にとどまっていることから、尾瀬の自然のすばらしさや桧枝岐の観光資源をさまざまな方法でプロモーションすることにより、尾瀬桧枝岐への観光客の増加を図り、風評を払拭する。	H29.4～H30.2

### 3 集落等活性化枠

番号	新規・継続	事業名	事業主体 (市町村)	事業概要	実施時期
1	継続 2	「故郷なかあらい郷土史及び目で見える歩み」発刊事業	中荒井区 (南会津町)	集落の各世代から作成委員会を組織し中荒井区に関する文献等を調査し、「故郷なかあらい郷土史及び目で見える歩み」を発刊することで、後世に地域の生活伝統行事等を継承していく。	H29.4～H29.12
2	継続 2	「素敵な食空間」による十文字地区の魅力と元気の創造事業	十文字区 (下郷町)	地域資源であるソバを活用し、そば祭りの開催や、ブランド化を通じた農業と観光の融合による地域活性化を図るため、そば祭り開催、直売所運営による地域活性化、マップ製作、ポータルサイト等SNS情報発信機能の構築、多目的倉庫等の整備、景観づくりを行う。	H29.4～H30.3
3	継続 2	かたくりの里桑取火活性化事業	三ツ井区 (下郷町)	地区内に群生する「かたくり」の花を活用した地域振興を図るため、かたくりまつりやフォトコンテストの実施による誘客活動、特製絵はがきの作成等を行う。	H29.4～H29.9
4	継続 2	大学生と都市住民との連携・協働による集落再生元年事業	布沢区 (只見町)	『小さくても価値ある集落づくり』を目的に、宇都宮大学生やJR東日本労組等と連携し、遊休里山を活用した山菜園の整備、棚田の再生による景観づくり等の取組を実施する。	H29.4～H30.3

### 4 健康枠

1	新規	下郷町における健康づくり事業	下郷町商工会 (下郷町)	少子高齢化に対応した健康づくりを行うため、商店街の共通ポイントカードを活用し、主に3つの事業を実施する。 ・下郷町と連携した健康講演会 ・町内を巡るポイントラリー事業 ・100万年ウォーク等健康イベント促進事業	H29.7～H30.3
---	----	----------------	-----------------	--	-------------

### 5 地域資源事業化枠

1	継続 2	ただみ特産品米焼酎づくりプロジェクト事業	合同会社ねっか (只見町)	中粒米の活用、地域に誇れる特産品づくり等により農家の収益向上、新規就農の場をつくることを目的に、空き家を活用し、只見産米・水を使用した米焼酎を製造・販売する。	H29.4～H30.3
2	継続 2	森の恵み「アロマ」による地域活性化事業	NPO法人南会津は りゅう里の会 (南会津町)	地域活性化のため、新しい産業・仕事づくりとして、アロマ原料の収集と生産を行う。(針生地区の森林内に自生している植物を利用。耕作放棄地や遊休地の活用。地域住民を雇用しアロマオイルを生産。)	H29.4～H30.3
3	継続 3	農家民泊・農村体験を核とした教育旅行の拠点整備事業	たのせ区 (南会津町)	「ぜんびん」「ぼんでいみそうず」、「ぼんでい餅」などの特産品を直営で加工し、安定した販売を行い、所得向上、雇用創出を図るため、教育旅行を核とした農村体験交流型観光の拠点づくりを進める。	H29.4～H30.3